

平成 2 4 年 8 月の鋳工業指数

—生産、出荷ともに低下—

1 概 要

平成 2 4 年 8 月の埼玉県鋳工業指数（X-12-ARIMA の中の X-11 デフォルトによる季節調整済、平成 1 7 年平均＝1 0 0）は、前月と比べ、生産は▲3.0 %の低下、出荷は▲2.4%の低下、在庫は▲0.7 %の低下、在庫率は▲0.5%の低下となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	83.6	▲3.0	▲5.9	90.2	▲1.6	▲4.6
出 荷	78.7	▲2.4	▲5.5	91.5	0.2	▲3.3
在 庫	94.7	▲0.7	30.8	108.8	▲1.6	5.9
在庫率	130.0	▲0.5	49.1	125.2	▲2.3	8.7

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向（生産・出荷 2 2 業種、在庫 2 1 業種）

- *生 産・・・1 3 業種上昇 【情報通信機械工業、印刷業等】
9 業種低下 【輸送機械工業、電気機械工業等】
- *出 荷・・・1 1 業種上昇 【電子部品・デバイス工業、印刷業等】
1 1 業種低下 【輸送機械工業、電気機械工業等】
- *在 庫・・・7 業種上昇 【輸送機械工業、プラスチック製品工業等】
1 4 業種低下 【電気機械工業、鉄鋼業等】

3 財別動向（前 月 比）

- *生 産・・最終需要財： ▲4.4% 【投資財 ▲4.4% 消費財 ▲4.0%】
生産財： ▲1.6% 【鋳工業用 ▲2.1% その他用 4.1%】
- *出 荷・・最終需要財： ▲3.9% 【投資財 ▲3.4% 消費財 ▲3.5%】
生産財： 1.1% 【鋳工業用 0.4% その他用 4.1%】
- *在 庫・・最終需要財： ▲0.2% 【投資財 ▲1.7% 消費財 0.7%】
生産財： ▲0.2% 【鋳工業用 ▲0.2% その他用 5.5%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	情報通信機械工業 12.5%(0.3%)	カーナビゲーション
	印刷業 3.6%(0.3%)	平版印刷
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲21.3%(▲2.5%)	乗用車
	電気機械工業 ▲14.4%(▲0.9%)	電力変換装置
上昇した主な品目	化粧品(化)、半導体製造装置(一)、空気圧機器(一)、機能部品(電子)、平版印刷(印)、カーナビゲーション(情)	
低下した主な品目	乗用車(輸)、医薬品(化)、自動車エンジン(輸)、電力変換装置(電)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置(一)、食缶(金)、研削盤(一)	

(2) 出荷

上昇した主な業種	電子部品・デバイス工業 7.7%(0.4%)	機能部品
	印刷業 3.7%(0.3%)	平版印刷
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲12.3%(▲2.4%)	乗用車
	電気機械工業 ▲14.2%(▲0.9%)	電力変換装置
上昇した主な品目	化粧品(化)、半導体製造装置(一)、はん用内燃機関(一)、機能部品(電子)、平版印刷(印)、衛生用紙(パ)、携帯電話(情)	
低下した主な品目	乗用車(輸)、医薬品(化)、自動車エンジン(輸)、電力変換装置(電)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置(一)	

(3) 在庫

上昇した主な業種	輸送機械工業 9.0%(4.5%)	けん引車
	プラスチック製品工業 3.0%(0.3%)	プラスチック製容器
低下した主な業種	電気機械工業 ▲8.7%(▲1.0%)	電気掃除機
	鉄鋼業 ▲8.8(▲0.3%)	小形棒鋼
上昇した主な品目	プラスチック製容器(プ)、シャープペンシル(他)、整流素子(電子)、電話機(情)、プラスチック製建材(プ)、マニシングセンタ(一)	
低下した主な品目	乗用車(輸)、電気掃除機(電)、クッキングヒーター(電)、小形棒鋼(鉄)、セメント(窯)、はん用内燃機関(一)	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合、公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、()内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の()内略称については、別添の業種分類別表を参照